

## 本文（徒然草）

（小学館『完訳日本の古典』による）

或者、小野道風の書ける和漢朗詠集とて持ちたりけるを、ある人、「御相伝浮ける事には侍らじなれども、四条大納言撰ばれたる物を、道風書かん事、時代やたがひ侍らん。覚束なくこそ」と言ひければ、「さ候へばこそ、世にありがたき物には侍りけれ」とて、いよいよ秘蔵しけり。